の日」として祝日になって

日本では祝日になっ

会社によっ

世界の多くでは

5月1日は労働者の祭典

てはデモや集会に参加する

ろもあります。

仲間と声をあげよう

り前だったところ、14時間の長時間労働りました。1日12時 間労働」を求めてストライ 者がゼネラルストライキを なった動きが世界に広ま 時間の長時間労働が当た められていた米国の労働 1日12時間から 「8時

日本では4月29日の祝日

低賃金と長時間労働に

となりました。

労働者が求めるようには簡 1886年にアメリカで始 単には実現せず、その後も 時間 力でのストライキに合わせ ストライキは続きました。 為に」というものでした。 かけとなっています。 まり1890年にはアメリ (ヨーロッパでも行なわれ、 これが第1回国際メーデー の内、 8時間は好きなことの 8時間は休息の為 8時間は仕事



920年に第1回メーデ が開催されました。 されています。 は古くから多くの国で開催 5月1日の「メーデー (年世界各地で行なわれています あ 日本では1 日 たことはあり 世 か

史

平和と民主主 ていないことが理由とされ ています。 っかりと揃っていないこ 祝日として法制化され せんかの団

ます。 曜日に行なうなどもあり 開 催し 労働組合の足並みが たり4月の最後

国労西日本本部

編集責任者 大北 真也

滋賀県の近江鉄道が 「上下分離方式」

30年連続の赤字経営をしていた「近江鉄道」。4月 1日から、鉄道運営の下部にあたる「車両と設備の保有・ 管理」を滋賀県と沿線の市町で構成する団体が担い、上 部にあたる「運行業務」を近江鉄道が行なう、 「上下分 離方式」による運営に移行しました。日本では国鉄が地 域ごとにJR会社を分割する「地域分離方式」により民 営化され、JR旅客6社とJR貨物1社に分割されまし



た。世界では「上下分離方式」 を採用する国も多いです。

近江鉄道は「事業継続が困 難」として協議し、上下分離 で再生をめざすとしました。 今後も公共交通を守る姿勢は 大事なものであります。地方 におけるローカル線は人口減 やマイカー普及などで需要が 減っているが、しっかりと鉄 路を残し、健康的なまちづく りが求められています。

国労西日本HP



国労西日本









国労本部が現在勧めている情報発信アプリ「ツナグ」 では、全国の投稿が見れる、速報性がある、と登録が増 えています。

一人一人のアカウントを作成するので他の方は入れな いしアカウント管理もされています。

どこでどんな運動されているのかも直ぐにわかるので 全国の仲間の繋がりも感じます。

是非登録をされたい組合員の皆様、西日本本部または 地方本部までお問い合わせください。

憲法 マイ てい ても す

は民た

な \wedge

61

説明責任をしっかりと

選挙だけ行けばい

訳では、

り

61

我々の生活にも直結することである

っかりと自分の目で見て確かめよう!

政 治 資 し し は 問な適が件題い切収で トニュー 題い切収 にめば 金のま な T を いで す ス パは、 い へなど る 7 1 スや 玉 テ自 よう C る中で イ民 新 話 し も 話 党 1 の 聞、 か 税 裏 派 0 ط 金閥な題 金 我々 が

わ

まはれ が を よ務

説

す明しがこ

、な議論が 有と使 \mathcal{O} こ責 つ で かりに と任 が れ T い る

で す

11

来なないた首でのす なか状 ま < 相ははが 選 な 態 す 考 は な 衆 挙 え に て 時 い議 今 の出は て 期 で院 話 も 内 閣 に \mathcal{O} 題 61 しし ろ 支 な つ ょ 解に 11 散 な い 持 61 う 率 か 3 ٢ あ が $\overline{}$ 総

ま岸

 \blacksquare

もか

しっかりと自分の意志で選ぼう!

変えら ん託 り ま張 選 \mathcal{O} す す を 挙 に 見 1 \subset れるので ٢ 票 た た な 信 で が 人用 り れ 玉 必にの 聞 ば を要自出い す 変 C 分 来 れ た る ぞ え す \mathcal{O} り 生 1 れ 活 皆 票 つ 7 \mathcal{O}

様々

い括

り

治

ط

さをかい主

ろ

61 で

な 政

議

論

が

1

す

て

 \mathcal{O}

力を 法改 戦 増 悪 労 諸 課 あ 税 反 争 働 私 悪反 つ 対 題 5 法た 反 反 に ゆ 対 ち 対 制 対 な 改 は

ホンマに大丈夫か 025大阪 - 関西

選

挙 る

億円の国の負担期 月にはそれとは別まれています。ま

し、2023年には2、 騰などを理由に見込み額 等からも負担がされてい 等からも負担がされてい 大きく費用 ば 2, Rが 発 3 年 表 7 1 1 用2方み物で経 が、修額価い済 積3正を高ま界

低

迷 て つ

U

を当初(2017年) 開催にあたり会場で開催が予定されてい で月 開開13 阪会 \mathcal{O} 2025 夢洲にて2025年 日~10月13 年日本日 万博) 日までの 年 玉 建設費 61 約 ます。 が 1, 間 4

うは使よそかの社かなうりんり社員 でいるもれなま員に ももなま の別こす でにと ょ

・ 手不足もあり開幕に間に合・ 手不足もあり開幕に間に合 事の 遅れも出ており、 け ますが、

 \mathcal{O}

険 活 な 育

問 題 夕 問

法 料

問 環

な

 \mathcal{O}

問 ジ

ナ ま

バ

ル 題 さ 言

も

物問

問

題 題 境

な

働

制 \mathcal{O}

 \mathcal{O}

問 題

題 論

あ

5

め 労 保 生 ١ 子 ろ

る

ط

議

て

ま流

れし

て

す

テ会まさ

玉 しし

中 す れ が

ビ継



幅広い保障で 経済的負担をサポー

治療前の検査から治療後の外見ケアまで 幅広い保障でしっかり備えることができます。

ックのよりそうがん相談サポートはHatch Healthcare株式会社またはHatch Healthcare株式会社の提携先が提供するサービスであり、 ックの保険契約による保障内容ではありません。 スの詳細は、アフラックオフィシャルホームページ(https://www.aflac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html)をご確認くださし

(募集代理店)(アフラックは代理店制度を採用しています)

アベニール株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3階 TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

「生きる」を創る。

AFツール-2022-0277-2210030 7月13日

東京第二法人営業部 東京都千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービル19階 TEL.03-6385-9829 FAX.03-3218-3885